

宇土市ため池ハザードマップ

おちょうず（しょうけつつみ） 御手水（じょうけ堤）

このマップは、晴天時の地震により、ため池が決壊した場合にどのような被害になるかを知るために、御手水（じょうけ堤）が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても、被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

もし、ため池が決壊したら…

- ・大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- ・建物や車は押し流されます。
- ・道路や住宅地、田畠は土砂に埋まります。



作成／令和3年3月
宇土市 経済部 農林水産課

» 市から発表される避難情報と伝達経路

○ 宇土市役所

- 警戒レベル5 緊急安全確保
- 警戒レベル4 避難指示
- 警戒レベル3 高齢者等避難

- 防災行政無線（スピーカー）
- 広報車・消防団
- 自主防災組織・自治会
- 緊急速報メール（エリアメール）
- 宇土市お知らせメール・熊本県防災情報メール
- 宇土市ホームページ・Facebook

【伝達手段】

- テレビ
- ラジオ
- インターネット

【住民のみなさん】

警戒レベル3 高齢者等避難
(危険な場所から高齢者等は避難)

警戒レベル4 避難指示
(危険な場所から全員避難)

警戒レベル5 緊急安全確保
(命の危険 直ちに安全確保！)

- 避難に時間を要する人（高齢者や障がいのある人及びその避難を支援する人）は、危険な場所から避難（立退き避難又は屋内安全確保）してください。
- 危険な場所から全員避難（立退き避難又は屋内安全確保）してください。
- 避難所への立退き避難が海棠又は屋内安全確保してくださる。

いざというときの緊急連絡先

消防 火事・救助・救急 119（局番なし）

警察 事件・事故の通報 110（局番なし）

宇土市役所（代表） 0964-22-1111

宇城広域連合消防本部 0964-22-0554

宇城警察署 0964-33-0110

九州電力 宇城営業所 0120-986-605

NTT 西日本 113（局番なし）

ガス ※販売店の電話番号を記入してください。

●災害時の安否確認

災害時には、電話やインターネットを利用して、被災地にいる方の安否確認を行うことができます。

電話からは 災害用伝言ダイヤル ☎ 171（局番なし）

パソコン・スマートフォン・携帯電話からは web171
https://www.web171.jp

●防災行政無線が聞き取れなかったとき

防災行政無線（スピーカー）からの放送内容が聞き取れなかった場合、その日の放送内容を電話で確認することができます。

宇土市防災行政無線電話応答装置 0964-23-6186

※電話料金は、自己負担となります。

配信メール（事前登録が必要です）

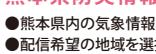
宇土市お知らせメールサービス

●地震や津波、各種警報などの情報
登録用 空メールアドレス
uto-city@raiden3.ktaiwork.jp



熊本県防災情報メール

●熊本県内の気象情報、河川水位情報
●配信希望の地域を選択可能
登録用 空メールアドレス
entry@anshin.pref.kumamoto.jp



※利用にあたっては、事前の登録が必要です。登録料、情報料は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

凡例

緊急避難場所・避難所

- 緊急避難場所 災害の危険から一時的に逃れるための場所。
- 避難所 被災者が避難生活を送るための施設。

福祉避難所（※地上に赤字で記載）

- 高齢者や障がいがある方など、一般的な避難所では対応が困難で、特別な配慮を必要とする方を対象に開設します。

● 警察 ● 消防 ● 社会福祉施設

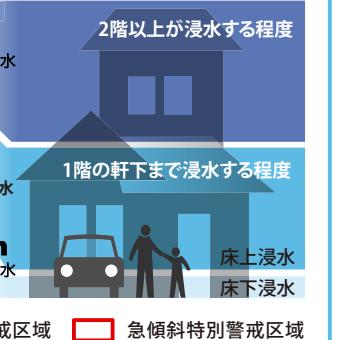
◎ 市役所・支所 主要な道路

■ ため池・河川 ⚫ 到達時間

□ 市町村界 □ 土石流特別警戒区域 □ 土石流警戒区域 □ 急傾斜特別警戒区域

■ 急傾斜警戒区域 □ 地すべり警戒区域

浸水の深さ



» 状況に応じた避難をしよう

» ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】

【浸水の深さ】

【判断】

【どこへ】

必ず

3m以上の浸水

- 2階以上が浸水
- 水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある

時間と安全な避難経路が確保されなければ

浸水しない場所（緊急避難場所、道筋、空き地、高台など）へ避難する

- 歩きやすい服装
- 徒歩で避難
- お年寄りなどの避難に協力を
- 事前に避難先を話し合う

0.5~3m未満の浸水

- 床上浸水
- 1階以上が浸水
- 強い水流の中を歩くことは危険

少なくとも

自宅の2階危険のない近くの高い建物へ

- 自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- 垂直避難

0.5m未満の浸水

- 床下浸水
- 大人のひざ下程度
- 浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

必ず

自宅にとどまる

- むやみな移動はかえって危険
- 屋内安全確保

●こんなときは避難しましょう

- 大規模な地震が発生したら（2～3日後までは警戒が必要）
- 集中豪雨、長雨のとき
- 避難勧告、避難指示（緊急）が発令されたら



最新情報の入手先（インターネット）

宇土市役所

●緊急情報 ●避難施設 ●ハザードマップ

パソコン・スマートフォン・タブレット
従来型の携帯電話
<https://www.city.uto.lg.jp>

防災情報くまもと

●緊急災害情報 ●被害情報 ●県内の雨量・水位

パソコン・スマートフォン・タブレット
<https://portal.bousai.pref.kumamoto.jp>

気象庁（熊本地方気象台）

●天気予報 ●気象警報・注意報 ●降水ナウキャスト

パソコン・スマートフォン・タブレット
<http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/>

